

奈良が有する観光資源や歴史・文化資源を活用し、県内への誘客を促進し、観光産業を振興します。

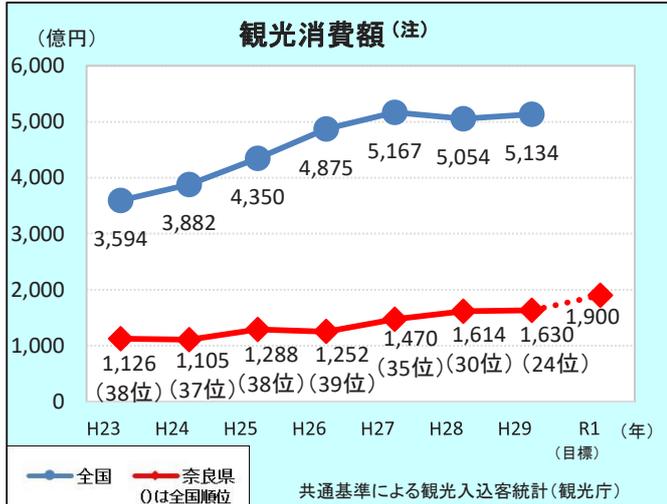
県内宿泊客増加に向けた観光の振興

目指す姿

令和元(2019)年までに、観光消費額を1,900億円にします。

主担当部局(長)名
観光局長 折原 英人

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況



(注)都道府県により公表時期が異なるため、年により公表されている都道府県数が異なります。

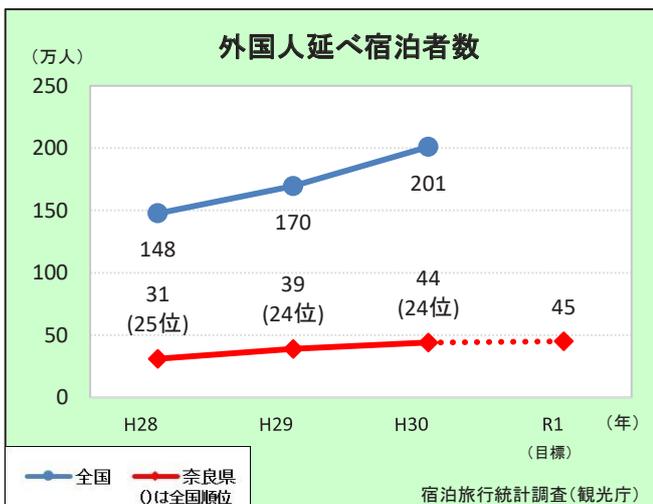
H23: 43都道府県 H24: 43都道府県 H25: 44都道府県
H26: 44都道府県 H27: 43都道府県 H28: 43都道府県
H29: 35都道府県 (令和元年7月末時点)

観光消費額(億円)					
指標	基準値		実績値	進捗率	目標値
	1,126	↑	1,630	65.1%	1,900
	H23(2011)	504億円	H29(2017)	6/8年目	R1(2019)
進捗状況	観光消費額は増加傾向で、平成29年は1,630億円となり、平成23年から504億円増加しました。なお、進捗率は65.1%となっています。				

4. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 インバウンド誘客の地力をつけることを中心に、観光誘客の強化、県域全体への周遊・滞在型観光の推進に取り組みます。(誘客のためのプロモーション)

主担当課(長)名
観光プロモーション課長 葛本 雅則



外国人延べ宿泊者数(万人)					
指標	基準値		実績値	進捗率	目標値
	31	↑	44	92.9%	45
	H28(2016)	13万人	H30(2018)	2/3年目	R1(2019)
進捗状況	観光PR動画を活用した海外向け情報発信や受入環境の整備等により、平成30年の外国人延べ宿泊者数は、平成28年から13万人増加しました。なお、進捗率は92.9%となっています。				

主な成果

ジャポニスム2018に参画し、公式企画「地方の魅力一祭りと文化」における春日若宮おん祭の海外初披露、公式企画「古都奈良の祈り」における奈良の仏像展示等、奈良の歴史文化の重点的なプロモーションを行いました。